

情報ぎやらりー

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151 (代表)

募集 四市複合事務組合の職員

上級一般行政職員(1人)を募集します。▶資格 ①昭和61年4月2日～平成7年4月1日に生まれた人 ②平成7年4月2日以降に生まれた人で、四年制大学、またはこれと同等と認める学校等を卒業したか、29年3月までに卒業見込みの人のいずれかに該当する人 ▶採用予定日 29年4月1日 ▶申し込み 所定の受験申込書を10月28日(金)までに同事務組合事務局へ郵送(当日消印有効)。申込書は長寿支援課と同事務組合事務局で配布またはHPからもダウンロードできます。詳しくは、四市複合事務組合事務局☎436-2772へ(長寿支援課)

障害児と障害者の職場体験実習を行います

障害者の就業意欲向上と障害者雇用の理解を促進するため、県立八千代特別支援学校の生徒と市内就労支援事業所のサービス利用者による職場体験実習を行います。働いている姿を温かい目で見守ってください。▶期間 10月24日(月)～11月4日(金)の午前8時30分～午後3時30分 (福祉総合相談室)

納期限は10月31日(月)
締め忘れのない口座振替が便利です

10月の納期

- 市民税・県民税……………3期
- 国民健康保険料……………4期
- 介護保険料……………4期
- 後期高齢者医療保険料……4期

火災・救急時には119番

救急車の適正利用にご協力ください

出動件数	9月	1～9月
救急	694件	6,711件
火災・その他	65件	629件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

10月の献血

- 23日(日)午前10時～11時45分、午後1時～4時、イオンモール八千代緑が丘(八千代東ライオンズクラブ主催)
- 27日(木)午前10時～11時45分、午後1時～4時、八千代市役所(八千代市献血推進協議会主催)

保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646



麻しん風しん混合予防接種(第2期)

▶対象 22年4月2日～23年4月1日生まれ ▶実施期間 28年4月1日～29年3月31日 ▶費用 公費(無料) ▶ワクチンの種類 麻しん風しん混合ワクチン(原則) 対象者には28年3月末に個別通知しています。まだ接種していない人は、定期予防接種委託医療機関で早めに受けてください。※予診票をなくした人や市外の医療機関で接種希望の人は母子保健課へ

食生活相談(予約制)

乳幼児期・学童期・思春期のお子さんや、妊産婦さんの食生活・栄養について栄養士が相談をお受けします。▶日時 第2・4火曜日午後1時30分～4時30分 ▶場所 保健センター ▶申し込み 電話で母子保健課へ

赤ちゃん広場

①4～5か月児②10～11か月児、それぞれの月齢のお子さんを対象に、地域子育て支援センターなどの会場で開催しています。日程などを①は生後3か月頃に訪問する母子保健推進員、②は郵送でご案内しています。▶内容 (1)体重などの計測と成長の確認 (2)離乳食や発達の目安、子育てのワンポイント等の話 (3)お母さん同士の交流の時間 (4)遊び場や手遊びなどの紹介※対象児のいる転入世帯で参加を希望する人は、母子保健課へ

母子健康手帳の申請を

病院で妊娠を確認したら、本人確認できるものを持って、早めに母子健康手帳の申請をしてください。外国籍の人は在留カード(旧外国人登録証明書)が必要です。▶交付場所 母子保健課(保健センター内)、地域子育て支援センター(高津南・米本南・八千代台南・睦北・村上北)の各保育園、子ども支援センター(すてっぷ21勝田台・大和田)、ゆりのき台保育園



美姿勢ウォーキング講座(全2回)

ウォーキングや体幹のトレーニングを通じて、キレイを保ちませんか。運動に関心のある市内在住の人対象。先着30人。▶日時 11月18日(金)・25日(金)午前10時～11時30分 ▶場所 市民体育館柔道場 ▶申し込み 健康づくり課へ

野菜 de ビューティーライフ

野菜たっぷりの食事は生活習慣病の予防だけでなく、体の中からきれいに元気に過ごすために大切です。無理なくおいしく食べて、体の中からきれいに過ごすコツをお伝えします。先着24人。▶日時 11月30日(水)午前9時30分～正午 ▶場所 保健センター ▶申し込み 10月17日(月)から健康づくり課へ

65歳以上の人を対象にしたインフルエンザ予防接種

対象者には、予診票を郵送しました。接種を希望する人は、予診票を持って、委託医療機関に確認のうえ、12月31日(土)までに受けてください。

生活習慣病予防講演会「本当は怖い糖尿病」

健康診断で「血糖値が高い」と言われた人。そのままにしておくと、失明したり、人工透析が必要となる場合が

けんこうかんりコーナー 502

8月に千葉県松戸市を中心に麻しん発生が報告されました。日本の麻しんは、27年3月27日に、「排除状態」と認定されていましたが、世界には麻しんが抑え込まれていない国々が多く残っています。今の麻しんは海外から持ち込まれる「輸入感染症」と言われています。妊婦の麻しん感染は風しんの場合のように先天奇形の増加はありませんが、重症化しやすいことや、流産・早産を引き起こすことが報告されています。麻しんの予防にはワクチンを接種し、免疫を獲得することが重要ですが、弱毒生ワクチンのため妊婦に対して接種することはできません。また妊娠を希望される女性は接種後2か月間の避妊が必要となります。早めにワクチンの接種を済ませておくことが大切

あります。症状が出る前に、体を糖尿病から守りましょう。先着50人。▶日時 11月17日(木)午後1時30分～2時45分 ▶内容 八千代医療センターの医師による講演「本当は怖い糖尿病～知っておきたい予防と治療～」▶場所 保健センター大会議室 ▶申し込み 電話で健康づくり課へ

習志野健康福祉センターから

■HIV抗体検査と肝炎検査(予約制)

HIV抗体検査と同時に梅毒・クラミジア・B型肝炎・C型肝炎の検査もできます。肝炎のみの検査も可。検査は無料・匿名。結果は原則、口頭で。▶日時 10月20日(木)午後1時～2時 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 疾病対策課☎475-5154へ。2週間前から受け付け

■精神保健福祉相談(予約制)

精神疾患や心の健康について、精神科医が相談をお受けします。▶日時/場所 11月1日(火)午後2時から/八千代市障害者福祉センター、11月8日(火)午後2時から/習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健課☎475-5152

■ピアサポート相談(予約制)

精神疾患による不安や悩みごとを、精神障害の経験者が相談をお受けします。▶日時/場所 11月15日(火)午前9時15分から/習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健課☎475-5152

妊娠と麻しん(はしか)

です。妊婦の周辺で麻しんの流行がみられる場合には、マスクでの予防は難しいので、極力人ごみを避けるなどの注意をしましょう。8月に幕張メッセで行われた大規模コンサートに参加した男性が、5日後に関西で麻しんと診断され、2次感染が懸念されていました。ワクチン接種歴があっても、抗体価が低下している可能性があるため同様の配慮が必要です。妊娠初期検査に麻しん抗体価を加え、陰性者へ分娩後のワクチン接種を行っている施設はごく少数です。今後の動向から麻しん排除の一環として考慮されていくかもしれません。

八千代市医師会

前田産婦人科 小平 博

千葉県最低賃金が改正されました
10月1日から、県内の事業所で働くすべての労働者(パート、アルバイトなどを含む)とその使用者に適用される地域別最低賃金「千葉県最低賃金」が時間額842円に改正されました(従前は817円)。詳しくは千葉県労働局労働基準部資金室☎043(221)2328、24時間テレフォンサービス☎043(221)4700または最寄りの労働基準監督署へ(商工課)

やちよ市民活動フェスティバル2016を開催
市民活動サポートセンター祭りが名前をリニューアル。活動のパネル展示や体験型展示など。子どもたちによる発表や劇、合気道の演武などを実施。スタンプリー(景品あり)も行います。やちよ、チーバくんも遊びに来ます。▶日時 10月30日(日)午前10時～午後4時 ▶場所 フルルガーデン八千代噴水広場 (コミュニティ推進課)

家庭教育講座「親子で楽しむ運動あそび」
幼児期に体験・挑戦させたい動きを、父と子で、スポーツプログラマーの品川扶佐子氏に教わります。先着20組。▶日時 11月27日(日)午前10時～11時40分 ▶場所 総合生涯学習プラザ多目的ホール ▶対象 25年4月2日～26年4月1日に生まれた子と父親 ▶申し込み 10月17日(月)午前9時から電話で生涯学習課☎(481)0309へ

犬の正しい飼い方・しつけ方教室を開催
講義やモデル犬による実演などを行います。先着40人。参加費無料。▶日時 11月12日(土)13時30分～15時30分(13時から受け付け) ▶場所 市役所別館第1・2会議室 ▶申し込み 電話で千葉県習志野健康福祉センター(保健所)☎(475)5154へ(健康福祉課)

八千代市の再生可能エネルギーを考える
再生可能エネルギーについて、八千代市にどんな可能性があるか一緒に探ってみませんか。再生可能エネルギーに興味のある人はどなたでも気楽にご参加を。先着30人。▶日時 11月5日(土)午後1時30分～4時 ▶場所 市民会館 ▶テーマ 「八千代市における自然エネルギー時代の可能性」 公共学博士 馬土文司氏、「営農型太陽光発電+パネロナー制+市民発電所」市民エネルギーちば合同会社 宮下朝光氏 ▶申し込み 電話で環境政策室へ